

令和5年第5回室蘭市社会教育委員の会定例会会議録（要旨）	
日 時	令和5年10月19日（木） 10時00分～11時45分
場 所	2階大会議室
出席委員	阿知良委員長、三村副委員長、井形委員、加地委員、後藤委員、高田委員、中村委員、藤原委員、山田委員
欠席委員	高橋委員
事務局	伊藤教育長、坂口教育部長、太田教育部次長、田中生涯学習課主幹、谷中課長補佐、伏見図書館長、佐藤生涯学習課主査

### <議事報告>

#### 【日程1】

#### 報告第1号 室蘭市民俗資料館保管のアイヌ遺骨の取扱について

（事務局） 事務局より説明した。

（質疑応答）

（A委員） 何のためにアイヌの人だけの遺骨が展示されているのか。この骨でどんな研究をしているのか。

（B委員） 今回の件は、大学などで行われていた盗骨の問題とは違い、遺跡を発掘したりする、いわゆる文化財保護の活動の中で、アイヌの人にかかわらず発見された人骨を資料館に保管していたものというように認識している。その上で、昨今のアイヌ民族団体側からの、尊厳を持って扱ってほしいという要請で、最終的に返還先がなければ白老ウポポイの施設に集約していくという話だと理解している。

#### 【日程2】

#### 報告第2号 令和5年第3回室蘭市議会定例会について

（事務局） 事務局より説明した。

（質疑応答）

（A委員） きらんの利用について、私も利用しているが、子ども達がうれしそうにやって来る。子ども達が遊ぶスペースが出来て、親子で利用出来る素晴らしい施設だと思っている。他のスペースもだんだん人が多くなっているように思う。極端に言うと、空いている椅子ををを探すのが大変なぐらいの状況になってきている。

入口にベンチを設置して欲しいという声については、高齢者は腰を下ろすための椅子が欲しい。ぜひ考えていただきたい。

文化センター大ホール廃止について、それに替わるものを市民会館のステージで代替可能なのか。現実問題としてどうなのかという疑問がある。

コミュニティスクールの問題について、会議の有用性について疑問の声を聞くことがある。会議さえ開けばコミュニティスクールの問題が前進するのか。教育委員会や小中学校は、コミュニティスクールについてどのようなイメージを持っているのか。イメージが描かれていないまま会議を開いても、何を話していいのかわからないのではないかと感じる。学校からは地域に対して色々な要請が来るが、学校は地域に対して何をしてくれるのかという疑問の声を聞く。そのことについては、学校も厳しく受け止めないと、ただやってほしいということだけでは、受け入れられないのではないかと。色々難しい問題であるので、これからもぜひ議論を深めて欲しいと思っている。

- (事務局) きらん玄関の椅子について、今は常設のものを置いていないが、職員がその都度状況に応じて対応するという形でやらせていただいている。
- 市民会館について、文化センターの代替機能については、多彩な催しができるように機能を充実させていく改修を行えるように検討しているところ。
- コミュニティスクールについて、どういったものかという理解が浸透していない所もあるかと思うが、委員向けに研修会を開催する予定なので、参加していただき、一緒に勉強していけたらと考えている。
- (B委員) 地域の方が、こういう教育をしてほしいとか、こういう子どもが育ってほしいという願いがあるのは大事な事で、それ自体は尊重されること。それと公教育として、学校がどうあるべきかという議論の間にはギャップがあって、そこは先ほどのコミュニティスクールの研修の内容がどういうものなのか存じ上げないが、教育がどうあるべきか語るために必要な準備とか学びがあると思うので、そこら辺の部分というのは事務局側にしっかりと組織として提供していただきたいと思う。
- (C委員) 学校の暑さ対策について、エアコンを設置する以外の解決策はないように思うが。
- (事務局) 基本的には、最終的に全ての教室にエアコンを設置していくというように考えてはいる。ただ、予算の関係で、一気に全部が出来るという状況ではないので、来年の夏までに設置出来る教室をどこまでにするのかを、議論している最中である。
- (B委員) 文化センター大ホール廃止に関して、社会教育推進計画について答弁しているが、今回の存廃問題は、推進計画や教育委員会の範疇だったのか。この推進計画でどういかなる問題なのか。私の認識ではソフトの部分に重きを置いた計画になっていると思うので、そこら辺の位置づけを確認したい。
- (事務局) 委員のご質問のとおり、ここでは、施設の在り方ではなく、持続的な文化の振興の観点で、どんな事が出来るのかを計画の中で取り組んでいきたいという文化振興策、ソフト面での答弁となっている。

### 【日程3】

#### 報告第3号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書(令和4年度実績)について

- (事務局) 事務局より説明した。
- (質疑応答)
- (A委員) 外国語教育について、小学生の中では既に英語嫌いが始まっているという記事を読んだ。室蘭の現状はどうかと思った。
- (事務局) 元々は、聞くこと、話すことを中心にという趣旨で導入されたが、書くことも求められるようになって、中学校段階の英語の授業が、下の学年にスライドしているというところがある。楽しい外国語活動だったはずが、中学校の英語の授業の先取りのような形になってくると、楽しくなくなるのだろうという思いはある。最終的には学習指導要領で決められた内容を児童・生徒に教えていくということになっていくが、そのあたりが懸念されているところかなと思う。
- (C委員) 「室蘭に愛着を持ち」というところが教育に関する施策の第1にあるのが気になる。地元に対する愛着は持たせるものではなく、良いことがあったら、自分たちが勝手に好きだなと思うことが愛着だと思う。それを第1にもってきているのにはどういう意図があるのか。
- 学力に関して、小学校、中学校での英会話活動についての記載があるが、遅いのではないかと思う。言語獲得に必要な年数を考えると、もっと前の段階からやっていくことが必要なのではないかと思う。
- 「健やかな体」の育成について、新体力テストの実施とあるが、学校で頑張っても、その前段階の発達が出来ていないと出来ない事があると思う。小学校のもっと前の段階で働きかけて、連携していくことが出来ないのかと思う。

- (事務局) 愛着を持つという記述について、自分の住んでいる室蘭の良さを見つけてもらいたいし、実感してほしいという思いで書いているところがある。  
体力の話について、子ども達が運動している時間が圧倒的に少なくなっているのは間違いないと思う。それをどう解決するのかということになるが、小学校でもそういった時間は設けてはいるが、学校教育や幼児教育の中だけで子どもの体力を伸ばさせるのはなかなか難しく、ご家庭との協力の中で育てていかなければならない大きな課題なのではないかと思う。
- (D委員) 英語教育については、中学校から小学校に出向いて、小学校でも取り入れられそうな中学校での活動について、高学年の先生と話をしたりして、子ども達が英語嫌いにならないような取り組みを進めている。
- (B委員) これらの議論は、一対一の対応で終わらせるのはもったいないと思う。PTAとかで話す場を作っていただいて、そこで意見を出し合って、必要に応じて教育委員会に助言に来てもらうといった事があってもいいのかと思う。議論を深めて、そういった学習の蓄積があった上で先ほど話が出たコミュニティスクールがあると思う。

#### 【日程4】

##### 報告第4号 室蘭市芸術文化表彰について

- (事務局) 事務局より説明した。  
(質疑応答) なし

#### 【日程5】

##### 報告第5号 室蘭市青少年及び青少年育成者表彰について

- (事務局) 事務局より説明した。  
(質疑応答) なし

#### 【日程6】

##### 報告第6号 室蘭市スポーツ表彰について

- (事務局) 事務局より説明した。  
(質疑応答) なし

#### 【日程7】

##### 報告第7号 11月・12月の行事予定について

- (事務局) 事務局より説明した。  
(質疑応答) なし

#### 【日程8】

##### 研究協議1 室蘭市社会教育中期推進計画評価について

- (事務局) 事務局より説明した。  
(質疑応答)  
(B委員) この件に関しては、既に意見をもらった上での結論ということになるので、よろしいかと思う。

#### 【日程9】

##### 研究協議2 室蘭市社会教育後期推進計画(素案)について

- (事務局) 事務局より説明した。  
(質疑応答)  
(B委員) 皆さんに考えていただきたい事が、1点目、施設整備について、現時点で文化センターの文言を消す必要があるかということ。廃止の方向なので、文化センターの文言をとっているが、後期推進計画でも文化センターは続くので、現時点で計画からとる必要があるかということ。もう1点は、コミュニティスクールについて、これまでは「オ

ブザーバーとして参加、助言する」だったところを、「地域、学校、行政との調整等を行う」という一歩具体的に踏み込んだ計画になっている、というところをご検討いただきたい。

また、施設について、「施設の整備を行う」だけでなく、「施設の環境整備を行う」というように、壊れた所を修理するだけでなく、学習者がそこにおいて、良い状況になっているというソフト面も含めた読み取りが出来るように少し加えていただくのもいいかなと思う。

次回開催日 令和5年12月21日（木）